

保護者からの声をお届けします

みんなの成長を見守る 家族からのメッセージ



看護学科 専門課程 令和7年3月修了

進路先：石切生喜病院
横山 千乃さん（野田中出身）

普通科 特進課程 令和7年3月卒業

進路先：長崎大学 教育学部
横山 文乃さん（野田中出身）
（父）浩之さん・（母）美和さん

姉妹で通った学校生活

私の家族から、2人の子供たちがこの学校を卒業しました。1人は病気や怪我をされた人の手助けをしたいと看護師の道を選び、もう1人は自分の将来のため視野を拓けるため進学の道を選び、入学をいたしました。残念なことにコロナ感染症の流行により、学校での行事や授業がリモート対応や中止になったりしました。そのため、子供たちの対人関係、学習面など心配になることもありました。しかし、そんな親の心配をよそに子供たちは学校であった先生、友達の話をお互いに話し合い色々なことに対して解決をしていました。そんな子供たちの頑張っている姿に成長を感じ、少しずつ大人への道を進んでいるなど感じることでした。私たちは何かしら必ず誰かに支えられているのです。そのことを忘れず感謝して子供たちには次の人たちに返していける人間であってほしいと思います。支えられることで、また誰かを支えてあげられる人に成長してくれると信じています。



医療福祉科 3年

荒田 星美さん（鷹巣中出身）
（父）豊さん・（母）あけみさん

夢の実現に向けて

娘は幼少期から中学卒業まで多くの方々の支援を受け、学校生活を送ることができました。そんな娘が医療福祉科に進路を決めたのは、今まで自分が受けてきた支援を通して、今度は自分が困っている人の役に立ちたいという理由からでした。学校の授業では校外実習も始まり、多くのことを学ぶ一方で、時には失敗して悩むこともあります。そんな娘ですが、先生方からアドバイスや励ましの言葉をかけていただき、少しずつ自信を持ち、前進できていることに心から感謝しています。これからも周りへの感謝を忘れずに、多くの方を笑顔にできるような介護福祉士を目指して頑張りたいと思います。

カフェテリアが
あるのでお弁当が
用意できない時も
安心です！
全メニュー500円
以下なのも助かる
ところ！

説明会での先生方
や生徒さんの声掛
けや雰囲気が良か
ったので決めまし
た！先輩のように
育ってほしいです。

スクールバスでの
通学が決め手でし
た！街中を走る青
いスクールバスを
見ると「出水中央
高校」とすぐにわ
かります。

我が子は少人数の
クラスがっている
ようです。学科や
学年、全校生徒に
よる行事など大
人数での活動にも
参加でき、いいとこ
取りのご指導が
ありがとうございます！

インスタグラム
で学校の様子が
見える！和やかな
雰囲気が伝わっ
てきます。



普通科 普通課程 3年

大平 輝さん（高尾野中出身）
（父）輝紀さん・（母）いずみさん

息子の頑張りを応援しています！

息子は、中学1年の9月から学校に通えなくなり、卒業するまで登校できませんでした。高校を選ぶため、学校説明会に行き、現在不登校であることを話しました。出水中央高校の先生から、以前不登校であった生徒が学校に通えるようになったという話をいただき、ここならまた通えるようになるのでは、と受験することにしました。無事に入学はしたものの、高校1年の2学期までは週3日ほど通うのがやっとでしたが、担任の先生をはじめとする普通課程の先生方に寄り添っていただき、友達にも恵まれ、高校1年の3学期からは1日も休むことなく、楽しく通うことができました。先生方の励ましにも感謝ですが、息子の頑張りに今後も期待し、卒業まで応援を続けます。



左から母・次女 恋さん・三女 ころろさん・長女 愛海さん

普通科 教養課程 令和7年3月卒業

進路先：出水市役所
黒神 恋さん 次女（3人とも高尾野中出身）

普通科 普通課程 1年

黒神 ころろさん 三女
黒神 愛海さん 長女 令和4年3月卒業
（母）久美さん

姉妹3人、出水中央で充実の高校生活！

娘たちは、本校の体験入学や吹奏楽部の定期演奏会の舞台を観て感動し、同じ舞台に立ちたいという想いで入学を決めました。学業と部活の両立は大変だったと思います。朝早くから夜遅くまで練習があり、最初は生活のリズムを作ることが出来ずに苦労していました。でも、かけがえのない仲間と出会い、顧問の先生方や担任の先生方の丁寧な指導や助言をいただき、3年間を無事に何事もなく心の底から楽しんで過ごし、学業と部活の両立が出来、希望するところへ就職出来ました。出水中央高校で学んだことを忘れずにこれからの成長につなげてほしいです。そして今回3人目の娘が4月に入学しました。姉たちと同じ吹奏楽部に入部します。姉たちを見本に、本人らしく高校生活を送ってほしいです。



普通科 特進課程 令和7年3月卒業

進路先：東京外国語大学 国際社会学部 中東学科
大崎 悠歩さん（水俣第二中出身）
（母）奈津子さん

授業が楽しかった！

中学3年生の時の日曜教室が出水中央高校を志望したきっかけでした。実際に高校生活が始まると楽しいとばかりは言っていられない忙しい日々でしたが、先生方の親身なご指導のおかげで希望する大学に合格することができました。息子は先生方に個人指導をお願いし、自分に合った課題を出していただいていたようです。受験の中にありながらも知ること学ぶことを楽しむ姿に、親としては目を見張るものがありました。落ち込んだ時も、先生の言葉でまた前を向くことができました。一緒に笑い合えるたくさんの友人や尊敬できるたくさんの恩師に出会えたこの3年間。出水中央高校を選んでよかったと、心から思います。

保護者の声をお届けします

5年間の積み重ね



看護学科専門課程 令和6年3月修了 進路先 一般社団法人 戸田中央医科グループ

中村 佳夏さん(緑東中出身) 父:哲郎さん 母:ひろ美さん

娘は、看護師を目指すことで出水中央高校の看護学科を選びました。

これまで、学校での授業、学内実習、臨地実習と様々な経験や体験をしてきました。頭で考えながら身体を動かす事は理想的だと思いますが、いざ現場に出たら今まで身につけた知識が何の役にも立たないと思うことがあるかもしれません。しかし、決して失敗を恐れずに何の為に看護師を志したのか思い返してほしいと

思います。何の仕事でも理想と現実のギャップは必ずあります。何でもですが、まず慣れること。現場に慣れる、人に慣れる、仕事に慣れる。毎日少しずつ慣れ、積み重ねが自信となり、自ずと自分の立ち位置が確立していくはず。慌てないで焦らないで、一步一步前に進んでください。患者さんの心まで見る看護ができることを期待しています。

夢に向かって



医療福祉科 令和6年3月卒業 進路先 特別養護老人ホーム翠泉苑

杉本夢咲さん(高尾野中出身) 母:麻子さん

娘は、中学3年生で進路を決めるとき、医療福祉科に行きたいと言いました。私が祖母の介護をしている姿を、小さかった娘なりに見てきたからかもしれません。また、娘の祖父母も介護職で、いろいろな話をする中で、娘が「少しでも利用者様を笑顔にしたい」と言ったことを今でも覚えています。

出水中央高等学校に入学してから、コロナ禍の影響で登校できない期間がありましたが、

オンライン授業で対応してくださいました。また、実際の利用者様に対する実習もありおこなえませんでした。しかし、先生方の熱心なご指導の下で力をつけ、介護福祉士国家試験にクラス全員で挑むことができました。卒業後は、介護福祉士として、利用者様が安心できるように、心もケアできる優しい人になってほしいと思います。

最高に充実した日々



普通科普通課程 令和6年3月卒業 進路先 京セラ川内工場

平井裕也さん(出水中出身) 父:紀行さん 母:真記さん

本校入学を決めた理由は、3つ年上の兄の存在です。野球漬けの毎日なのにとてもイキイキしている姿を見て決めました。入学後は、コロナ禍で思い通りにいかない悔しい日々。本人の怪我、他校との交流や試合の制限もあり辛いこともありましたが、仲間がいてこそ乗り越えることができたと思います。3年間一緒にいたクラスメイト

と仲が良かったのも、先生方や監督のおかげです。グラウンドで息子の姿を見るのが私たちにとって何より楽しみで、親子一緒に最高に充実した日々を過ごすことができました。

出水中央高校に関わるすべての方に本当に心から感謝しております。

充実の3年間!!



普通科教養課程 令和6年3月卒業 進路先 関西国際大学 教育学部 教育福祉学科

下野 李夢さん(出水中出身) 父:清秀さん 母:梨沙さん

中3の夏前まで、他校に行くことを公言していましたが、夏休みに出水中央高校の体験入学に行った直後、出水中央に行くことを決め、その理由を尋ねると、「学校が楽しそう!」でした。もともと小学校、中学校ともに学校に行くことが大好きで、長期休みが好きじゃないという感性を持っている娘だったので、その娘が言う「楽しそう!」は、間違いないだろうと思い、入学を決めました。入学後は本人の希望で野球部のマネージャーと

なり、学業と部活の両立をし、かけがえのない仲間と出会い、毎日帰宅後に学校での出来事、友達との話、先生の話などを楽しそうに話してくれました。そして幼い頃からの夢を叶えるために、大学に進学をしました。

現在は一人暮らしをしながら、単位習得のために、頑張っています。そんな姉を見て、妹二人も出水中央高校に進学したいなと言っています。

沢山の友人や先生方に感謝 これからも笑顔を忘れない!



普通科特進課程 令和6年3月卒業 進路先 福岡大学 法学部 経営法学科

倉津 怜奈さん(阿久根中出身) 父:範さん 母:顕子さん

「一人一人に合わせた個別指導」に魅力を感じ入学したのも束の間、3年間の月日の流れは速く、受験を経験し大学進学を迎えました。

勉強だけではなく、生徒会活動にも参加することで活動経験を積み、持ち前の笑顔をやさず、沢山の友人や先生方にも恵まれ有意義な高校生活を送っていたと思います。

また、大学入試制度が変化する中で、本人の希望に寄り添い、丁寧な指導や助言をいただけたことで、希望大学に合格できたと感謝しております。

出水中央高校での教えを忘れず、これからの大学生活で大きく成長してほしいものです。

保護者の声をお届けします

夢を叶えるために。



看護学科専門課程 令和5年3月修了 戸田中央メディカルケアグループ 田園調布中央病院
椎屋 七海さん(出水中出身) 姉:琴音さん(左・本校看護学科修了生) 母:みゆきさん(右)

5年前、小学校の頃から看護師になることを目標にしてきた娘が出水中央高等学校へ入学した日が昨日のこのように思い出されます。入学してからは、人見知りの娘がクラスに馴染めるか学習はついていけるか心配しておりましたが、楽しそうに学校での出来事、友達の話をする姿に安心して学校へ送り出すことができました。基礎課程2年の1月にコロナ感染症が流行り、今までの生活は一変しました。文化祭、体育祭、行事の中止、縮小となりました。臨地での実習も感染予防のため、学内実習になりましたが専門課程最後の実習で病院実習を行えました。患者様と直に関わることができ改めて看護師になる自覚と責任の重さを実感できたことでしょう。患者様に安心して看護を受けていただけるように技術だけではなく心もケアできる優しい看護師になってほしいと思います。

親子ともに通った学び舎で夢を実現！



医療福祉科 令和5年3月卒業 福岡医療短期大学 歯科衛生学科

井脇 風詩さん(西紫原中出身) 母・恵美さん

娘は在学中、コロナ禍の影響で、実際の利用者に対する実習を行うことが出来ませんでした。しかし、先生方の熱心なご指導のもとでクラスメイトと共に力をつけ、クラス全員で介護福祉士国家試験に合格して卒業することが出来ました。卒業後は短期大学に進学し、また資格を活かして高齢者施設でアルバイトをしています。資格があることで職員さんや利用者さんにも信頼され介護を任せて頂けていると娘の言葉を聞くと、医療福祉科は娘に合っていたので選んで良かったと思います。私自身も出水中央高校の卒業生ですので、親子で同じ学校に通った感慨深さも感じています。

コロナ禍で不安だらけの入学でした。



普通科 普通課程 令和5年3月卒業 陸上自衛隊

前濱 れみさん(阿久根中出身) 父・明人さん 母・仁美さん

オンライン授業が増える中、あっという間に1年が経ち、2年生になってすぐ「陸上自衛隊に行きたい。」と娘が言った時、驚きと不安しかありませんでした。しかし、先生方が自衛隊広報官の方としっかり連絡をとって、いろいろな自衛隊のイベントを紹介して下さるなど、厚いサポートを受けることが出来ました。おかげで親の私も自衛隊についてしっかり学ぶ事ができ、娘を全力でサポートする事ができました。学校生活においては、所属していた普通課程だけでなく他の科ともたくさん交流することができ、毎日楽しそうに学校に通っていました。これも学校の環境がとても素晴らしいからこそできた事だと思います。姉も出水中央の卒業生です。姉妹揃って先生、友達に恵まれた高校生活を送る事ができ、とても感謝しています。

忘れられない思い出となった3年間。



普通科 教養課程 令和5年3月卒業 福岡こども短期大学 こども教育学科

米良 玲亜さん(宮之城中出身) 父・典史さん 母・友美さん

コロナ禍のスタートとなりましたが、いち早くオンライン授業で対応して下さいました先生方のお陰で、先生とクラスの繋がりを持つことができ、入学後の辛い3ヶ月間を乗り越える事ができました。ソフトボールと勉強の両立に悩んだ時期もありましたが、顧問の先生を始め部活の先輩や友達に支えられ、娘にとって生涯忘れられない思い出になったと思います。進路相談では担任の片山先生、諸先生方のご指導を受け、念願の短大に進む事ができました。

4月から始まる新生活、自分の夢に向かって人を思いやる優しい気持ちを忘れずに笑顔で頑張ってください。

地方からでも「学びを止めない」教育環境が、ここにあります。



普通科 特進課程3年 高松 颯真さん(江内中出身)

(卒業生)礼音さん(大阪大学理学部化学科・令和3年3月卒業) 父・信吾さん 母・いずみさん

実は娘は当時、鹿児島市内の高校を受験予定でしたが、①自宅近くまでスクールバスが通っていること。②放課後は第2便出発ギリギリまでスタディールームが利用でき、先生方に指導を仰げることが決め手となり、出水中央高校に進学しました。車25分→新幹線20分→徒歩15分、計60分。かたや、参考書片手にバス20分。往復の通学時間80分の差は、時間的にも精神的にも体力的にも大きいです。更にコロナ禍となり他校は休校措置が続く中、娘はいち早くオンラインで授業再開。そして3年後、私たちの選択は正しかった、と思える成果を出す事ができました。それを一番間近で見ていた息子は、迷うことなく同じ選択をし、切磋琢磨しあえる友人、熱心に指導して下さる先生方に恵まれ、今日も楽しそうにバスで通学しています。

保護者の声をお届けします！



仲間と先生方のサポートに助けられました！

看護学科(5年一貫) 令和4年3月修了
西岡 菜緒さん(出水中出身)
母・恵美さん



看護師という夢を持ってこの出水中央高校に入学しました。勉強と実習…毎日忙しい中で「大丈夫だろうか」と不安もありましたが、看護師という同じ目標に向かって一緒に頑張れる仲間と先生方の手厚いサポートもあり親子で助けられました。また、難しい年頃の子供達に全力で向き合ってくれたお陰で、安心して5年間見届け事が出来た事に感謝しております。

大変なコロナ禍で活躍している医療従事者の方々に尊敬し、微力ながらも携われる事に誇りを持ち頑張りたいと思っています。

目標を持って過ごせる充実した高校生活に感謝！

医療福祉科3年
濱崎 康生さん(倉岳中出身)
母・美輝さん 姉・敦美さん



中学3年の夏休みに、体験入学に親子で参加しました。私にとっては2回目の体験入学でした。娘が出水中央高校の医療福祉科を卒業し、介護福祉士として働いているからです。息子にとっては初めての体験入学で、どう感じてるのか心配でしたが、とても楽しそうでした。

入学してから先輩や先生方に知識を学び技術を教えていただきながら、同じ目標を持った仲間達と頑張っている姿、充実した高校生活を送れていることに感謝しています。

出水中央高校に入学させて本当によかったと思います。高校生活もあと1年です。精一杯悔いのないように頑張りたいと思っています。

出水中央高校に入学して良かったね！

普通科 普通課程 令和4年3月卒業
新穂 彩花さん(高尾野中出身)
父・大樹さん 母・直子さん



「どうしても出水中央高校の吹奏楽部に入部したい」と言っていた娘の言葉を信じ3年間支えてきました。1年生の後半からは、新型コロナ感染症により学校行事だけでなく部活動の大会まで中止になってしまい、一度きりの青春時代を思う通りに過ごせない娘の姿を見て胸が苦しくなりました。

しかし、色々な形で支え指導してくださる先生方のおかげで卒業することができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。作業療法士になりたいという大きな夢を見つけることができ、北山先生には、「彩花なら大丈夫」と心強い言葉をいただき娘は成長することができました。3年間北山先生のクラスで本当に良かったです。

決め手は、生徒に対応の安心感！！

普通科 教養課程2年
下市 桜和さん(宮之城の中出身)
母・沙耶香さん



私達が出水中央高等学校を選択したのは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、オンライン授業をいち早く開始されたことを知り、生徒に寄り添った対応をしていただける学校だと実感したからです。そして、何より本人の「部活動と勉強を両立したい」という思いが強く、教養課程を選択しました。部活動では素敵な先輩たちに囲まれ、またクラスでは先生や友人と共に楽しそうに充実した高校生活を送っている様です。自分の夢を叶える為に、後悔しないよう、残り2年の高校生活を送ってほしいです。

何事にも熱中出来た高校生活！

普通科 特進課程 令和4年3月卒業
熊本大学工学部 機械数理工学科 進学
橋迫 未尊さん(袋中出身)
父・司郎さん 母・仁奈さん



出水中央の特進と言えば勉強ばかりの毎日というイメージを持っていましたが、そんなことはありませんでした。文化祭や体育祭、部活動など、仲間と一つのことに一生懸命取り組みました。

勉強は大変だったかもしれませんが、大変だからこそ勉強以外の行事を思い切り楽しむことができたと思います。長男と次男の二人がお世話になりましたが、二人とも良き友人に恵まれ、充実した高校生活を送ることができたことに感謝しています。



ココが違う！出水中央高等学校



VOICE

保護者が語る出水中央高等学校

恵まれた環境で学べることに感謝！

普通科 特進課程 3年 江南 優さん（出水中出身） 母・江南 真理さん

私たちが特進課程を選ばせていただいたのは、中学3年の夏、進路に悩んでいた娘と私立中高フェアに参加させてもらったことがきっかけでした。その際、**特進課程の生徒の自主性を重んじる校風や指導方針に魅力を感じ、進学を決めました。**

娘は3年生になりましたが、これまでの2年間幾度となく弱音を吐くこともありましたが、しかし、悩みを共有できる仲間や、勉強面だけでなく**精神面でも全力でサポートしてくださる先生方**のおかげで今日まで頑張ることができているのだと感謝しています。

高校生活も残り1年となりましたが、悔いの残らないように夢の実現に向かってさらに努力を続けてほしいと思います。



充実した高校生活を送る息子の姿に、入学して本当に良かったと感じています。



普通科 教養課程 3年 東 叶夢さん（高尾野中出身） 母・東 智子さん

息子の希望を尊重し、教養課程に在籍しつつ強化指定部の駅伝部に入学しました。県内外の明るい友人や親身に接してくださる先生方に囲まれ、**学業も部活も密度の濃い時間を過ごしている様子**です。家でも学校での楽しい話を聞かせてくれるので私達も嬉しく思います。

学業面では、大会や遠征等で登校できない日もありますが、先生方のフォローにより学力も保たれています。部活動では、先生の情熱的な指導と仲間との強い絆や、日々の切磋琢磨により力も伸びてきました。そして2月の県高校新人駅伝大会ではアンカーを走らせていただき、皆の頑張りでチームも優勝しました。保護者会もまとまりがあり皆で歓喜に湧きました。**充実した高校生活を送っている息子**を見て、入学させて本当によかったと日々感じています。

駅伝競技を仲間達と切磋琢磨、大学進学も決まり先生方や仲間に感謝です。

普通科 普通課程 令和3年3月卒業 山床 憲翔さん（出水中出身） 父・山床 貴憲さん

サッカーから陸上（駅伝）競技に転身しての3年間でした。入学当初はうまくいかない事も多く、部活や学習や日々の生活が乱れることもありましたが、

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、自宅待機やオンライン授業など、何をするにも生活が落ち着かない時期もありましたが、**部活の先輩からの励ましや良き仲間**の存在、駅伝部監督玉目先生や各先生方の根気強いご指導のおかげで、日々の積み重ねを少しずつ行うことが出来るようになりました。また、3年生では部活のキャプテンもさせて頂き、後輩達にも恵まれて部活や学習など素晴らしい成長の出来た3年間になりました。**大学へ進学も決まり、先生方や仲間に感謝**です。



将来の夢に向かって成長する姿を頼もしく感じています。



医療福祉科 3年 清田涼介さん（川内中央中出身） 母・清田よしみさん

中学校の介護施設での体験学習を機に、「介護福祉士」に興味を持ち、体験入学を親子で見学させていただきました。介護・福祉に関する体験や先輩や先生方との交流会がありました。その中で、一つ一つの質問に丁寧に答えてくださり、安心して出水中央高校に通わせることができると思い選びました。

高校での学習は全てゼロからのスタートですが、知識及び技術を学び、先輩や先生方にさまざまなことを教えていただきながら頑張っています。実習の時もスクールバスで送迎して下さいます。**高校生活では、友人と切磋琢磨し青春を謳歌し、傍から見ても充実した高校生活を送っています。**

高校生活は残り1年となりましたが、自分で選んだ道に向かって最後まで頑張ってもらいたいです。

「ライバルじゃない仲間だ！」娘の成長に感謝！

看護学科（5年一貫）令和3年3月修了 元村 彩夏さん（米ノ津中出身） 父・重吉さん 母・美香さん

国家試験前のある日の夕食後、くつろぎすぎている娘に主人が「ライバル達はもう勉強始めているぞ」と声をかけると、娘は「**ライバルじゃない仲間だ！**」と言い返しました。一人っ子でわがまま、その上生真面目な所があり、実習の時や友人関係で悩み辛い思いをした事もあった娘のそんな言葉を聞いて、5年間楽しい時も苦しい時も共に過ごした「仲間」と言える絆が作れるほど、娘は成長したのだなあ夫婦で感動しました。5年間一緒に過ごしてくださった40回生の皆さん、本当にありがとうございます。**私（母）の母校で、同じ看護師を目指して5年間成長**させていただき、本当に感謝しております。

